

基本目標1 みんなが認め支え合い夢や希望が実現でき人材きらめくまちをつくる

施策1-1 互いを認め合い一人ひとりの人権を尊重する

No.	意見	
1	【1-1全体】 多様化する人権問題に対して、迅速かつ丁寧に対応できる、相談しやすい相談窓口の設置に努められたい。また、関係機関との連携を強化し、人権問題の重要性を幅広く伝えられるよう工夫されたい。	
2	【1-1全体】 人権を尊重する意識を高めるために、人権問題への市の基本的な方向性や向き合い方を市民に周知されたい。	
No.	質問	回答
3	【KPI】 「人権について、すべての人に関わる大切な問題であると思った人の割合」の算出方法はどのようなものか。	18歳以上の久喜市民100名を抽出し、人権に関する意識調査を隔年で実施しています。 分母はアンケートの回答者数、分子は当該回答をされた人数です。
4	【KPI】 「人権について、すべての人に関わる大切な問題であると思った人の割合」の達成率93.1%とはどのような調査で得た結果か。	18歳以上の久喜市民100名を抽出し、人権に関する意識調査を隔年で実施しています。 分母はアンケートの回答者数、分子は当該回答をされた人数です。
5	【施策の主要課題・今後の施策の方向性】 施策の主要課題で「人権相談・女性相談が市民に浸透していない」とあるが、潜在的に、相談したい人や利用したい人はいるのではないと思われる。 相談件数を増やすための何らかの方法や改善が必要と思われるが、今後はどのように考えているか。	人権相談・女性相談につきましては、広報くきや市ホームページへの掲載、庁舎内やイベント時のチラシの配布などにより周知を図っていますが、相談率が伸びない状況にあります。 今後は、法務局などの関係機関とも連携し、希望する方に多くご利用いただけるよう、方策を検討してまいります。
6	【施策の主要課題・今後の施策の方向性】 【施策の方向性（1）】 今後の方向性として、『4地区開催だった「人権のつどい」を統合し、「人間尊重・平和の日」として、より効果的に人権意識の高揚を図る』としている。 しかしながら、施策の方向性（1）取組み②において、埼葛人権を考えるつどいに参加しないことから、成果の方向性は縮小としている。人権意識の醸成を推進するためには、あらゆる機会において周知を図り、成果の方向性は維持するよう努めることが必要ではないか。	埼葛人権を考えるつどいに参加しないため、広域的な啓発は実施しないものの、市民を対象にした人権啓発活動を実施し、より効果的に人権意識の醸成を図っていきます。 市内4地区の「人権のつどい」を統合した「人間尊重・平和の日」については、開催時間を半日から1日に延長することで、市外の方でもご来場いただきやすいイベントとしています。内容につきましても、多くの方にご来場いただける工夫をしています。従来は関係者が多く来場するイベントでしたが、今後はより幅広い層の市民に関心を持っていただけるイベントを目指しています。 また、人権啓発活動においても、栗橋地区及び鷺宮地区で実施していましたが、今年度から市内4地区で人権啓発活動の実施を予定しています。 今後におきましても、人権意識の醸成を図る機会の創出に努めてまいります。
7	【1-1全体】 高齢化が進む中で、人権擁護の教育や啓発は、より地域の問題にシフトし、ニーズが高まると思われる。 予算や事業について概ね縮小方向だが、これまでの実施状況を踏まえて、今後の方針や計画はどのように考えているか。	人権施策については、久喜市人権施策推進指針に基づき実施しています。 同指針は、新たな人権課題や社会情勢の変化に対応するとともに、第2次久喜市総合振興計画との整合性を図るため令和6年5月に改定しており、引き続き、久喜市人権施策推進指針に基づき人権施策を実施したいと考えております。
8	【1-1全体】 人権全般について、令和5年度に、より効果的な取組みや、新たに取り組んだことはあるか。	人権推進課所管事務のうち令和5年度の新たな取組みとしましては、拉致問題に対する啓発として、これまで実施していた広報くきへの記事掲載や庁舎内での写真展示に加え、映画「めぐみへの誓い」上映会を開催し、参加者の皆様に同問題についての関心と認識を深めていただいたところです。
9	【施策の方向性（1）】 ※施策1-2に関連した内容の質問 「人権を尊重する意識を高めます」に関連して ・従来からの人権問題に加え、最近の日本の課題（選択的夫婦別姓、LGBTQ等）にも取り組んでいるか。 ・これらの問題に取り組むことで、久喜市を人権等の問題に敏感な市としてPRでき、間接的に人口増にもつながるのではないかなと思う。	選択的夫婦別姓制度に関しましては、国における検討状況を注視しております。 多様な性のあり方につきましては、パートナーシップ宣誓制度の拡充を始め、市民講演会や交流会の開催など、性的少数者当事者の方の精神的負担軽減を図るだけでなく、市民の皆様への周知啓発にも取り組んでいます。また、パートナーシップ宣誓制度を利用された方からは、実際に「パートナーシップ宣誓制度があったので久喜市への転入を決めた」とのお話も伺っております。

施策１－２ すべての人々が暮らしやすい共生社会をつくる		
No.	意見	
1	【施策の方向性（１）】 市民一人ひとりに対して、情報発信を行い、先入観を取り除き、話し合いができる方法の提供を検討されたい。	
2	【施策の方向性（１）】 ダイバーシティ&インクルージョン（多様性）の実現を目指す仕組みづくりを検討されたい。	
3	【施策の方向性（２）】 今後の施策の方向性に関して、男女共同参画社会推進事業や女性の悩み相談事業について、オンラインを活用した広報や、オンラインでの手続きなど、情報発信や利用率の向上に取り組んでいただきたい。	
4	【施策の方向性（２）】 女性職員の管理職への登用推進のため、ロールモデルの提供やメンター制度の活用により、成功事例を分析し、目標意識を明確にできる体制や、柔軟な働き方ができる環境を推進いただきたい。 また、女性特有の視点、能力を更に伸ばす研修の実施を検討されたい。	
5	【施策の方向性（２）】 行政改革に関する活動指標「管理職の女性割合」について、達成率が93.8%だが、100%以上となるよう取り組んでいただきたい。	
6	【施策の方向性（３）】 外国籍市民への日本の文化や制度を理解いただくための政策だけでなく、外国の文化を紹介するイベントがあっても良いと思う。	
7	【施策の方向性（３）】 外国籍市民の方が増えている現状、日本語教室や日常生活の不安解消のための支援を行うと同時に、地域住民の受入れ意識の醸成も不可欠と思われる。交流の機会を設けるなど、皆が暮らしやすい環境づくりを推進されたい。	
8	【施策の方向性（３）】 外国籍の方にも分かりやすい表示の整備や、暮らしに関わる行政情報の多言語化を推進されたい。 「外国人市民相談窓口」の設置について周知を進め、相互の誤解が生じることがないように、情報発信を継続的に実施し、壁を取り除く仕組みづくりに努められたい。	
No.	質問	回答
9	【施策の方向性（２）】 男女共同参画啓発事業及び活動指標について、令和５年度の男女共同参画情報紙「そよかぜ」の発行部数はどのくらいか。	令和５年度の男女共同参画情報紙「そよかぜ」第１４号は、62,500部発行し、広報くき令和６年４月号と合わせて折込配布しました。
10	【施策の方向性（２）】 女性の悩み相談事業について、実施回数120回とは、１相談５０分とした相談枠数のことか。 予約しやすい時間帯への設定変更は効果が期待できるものだと思うが、曜日の設定についても、利用者のニーズに合ったものになっているのか。	お見込みのとおり、実施回数とは相談枠数のことです。 実施する曜日につきましては、利用者のご意見を伺いながら設定しているところです。令和５年度に実施したアンケートにおいては、「今のまま（金曜日）でよい」との回答が最も多い回答でした。 今後につきましても、アンケート等により利用者のニーズを把握しながら、設定してまいります。
11	【施策の方向性（３）】 姉妹・友好都市事業について、姉妹都市への成人訪問団の派遣を後援するにあたって、補助金はあるのか。	姉妹都市への成人訪問団の派遣事業に対して、補助金は交付していませんが、事業を主催している久喜市・ローズバーク協会への財政的支援として市バスの提供をするとともに、歓迎会費用の一部負担及び事業期間中の受入事業に係る施設使用料の免除をしています。

施策１－３ 心豊かな人材を育む学校教育を充実し夢と希望の実現を支える		
No.	意見	
1	【施策の方向性(3)】 不登校児童生徒のうち、学習指導等を受けている児童生徒の割合について、中学校では実績値が減少しており、不登校生徒の増加や支援の難しさが伺える。早期の対応や家庭との連携を深め、適切な支援が受けられるよう努めていただきたい。	
2	【施策の方向性(6)】 改修が必要となる学校から随時、トイレの洋式化、照明のＬＥＤ化などの改修を進められたい。	
3	【施策の方向性(6)】 学校を含め施設の維持管理・運用の効率化を実現する革新的な取組みをされたい。	
No.	質問	回答
4	【ＫＰＩ】 「学力・学習状況調査における学力を伸ばした児童生徒の割合」の算出方法はどのようなものか。	埼玉県学力・学習状況調査における正答率一覧表より算出した割合です。 分母は市内全児童生徒数、分子は学力を伸ばした児童生徒数です。 埼玉県学力・学習状況調査は４月中下旬に、小学４年生から中学３年生までの児童生徒を対象として県が実施する試験です。 同一の生徒について、正答した問題の難易度を比較することで、学力の伸展を比較します。
5	【ＫＰＩ】 「学校に行くのは楽しいと思う」児童生徒の割合の目標値が100％ではない理由はなにか。	全国平均(小学校85.4%、中学校82.9%)と現状値(令和３年度：小学校88.9%、中学校85.3%)を勘案し、学校に通えない事情のある児童生徒のことを考慮し、多様な学び方を推奨することから、目標値を90.0%としています。 ※全国学力・学習状況調査は４月下旬から５月上旬に、小学６年生と中学３年生の児童生徒を対象として国が実施する試験です。この試験にあわせて、意識調査を行っています。
6	【ＫＰＩ】 表について、(令和５年度実施)の実績値が、Ｒ４とＲ５の２か所に入っている理由はなにか。それぞれ目標値が異なるので、達成率も異なってくるはずだが、両年度の達成率が同数字になっているのはなぜか。	令和６年４月・５月に実施したテスト結果が令和６年８月中旬に出ます。「令和５年度に学習した結果を、令和６年度のテストで評価する」という形で集計しています。 現時点では、総合振興計画と実施計画に「令和３年度」と「令和４年度」の実績値が出ているが、それぞれ「令和４年度実施のテスト結果」、「令和５年度実施テスト結果」が記載されています。 達成率については、記載に誤りがあったため修正しました。正しい達成率は下記のとおりです。 ◆学力・学習状況における学力を伸ばした児童生徒の割合 Ｒ５達成率 国語78.3%、算数・数学64.1%、英語77.2% ◆「学校に行くのは楽しいと思う」児童生徒の割合 Ｒ５達成率 小学校99.3%、中学校93.8%
7	【施策の方向性(2)】 ＧＩＧＡスクールＬａｂ事業について、ＳＴＥＡＭ教育への教員以外（外部委託者・市民・地域ボランティアなど）の関わりがあれば、事例を紹介いただきたい。 また、久喜市の生涯学習人材バンクの登録者や登録団体を、市のＳＴＥＡＭ教育に活用する構想はあるか。	地元企業といくつか連携を行っています。 ①ホッティーパーリマー株式会社：ゴム製品の製造や３Ｄプリンタで作成した製品の販売を行っていることから、市内小学校の工場見学の受入れや、３Ｄプリンタに関する出前授業の実施。 ②Ｓｍｉｌｅ Ｍｅ株式会社：市内小中学校においてプログラミング授業やモラージュ菖蒲と連携したＷＥＢチラシ作成授業の実施。 また、地域ボランティアとも連携を行っています。 ①ＮＰＯ法人ツナグ：さいたまクリエイティブコンテスト（プログラミングコンテスト） ②久喜イノベーションの会：タイピングコンテスト、ロケット教室、ロボコン 現在、久喜市生涯学習課人材バンクの登録者をＳＴＥＡＭ教育で活用している実績や構想はありませんが、学校より要望があれば連携し、活用をしてまいります。
8	【施策の方向性(4)】 活動指標『「保護者や地域の人との協働による取組は、学校の教育水準の向上に効果があった」と思う学校の割合』について、小学校・中学校ともに実績値及び目標値が100％であるが、活動指標として設定することは妥当か。	現状値が100％である活動指標について、今後も100％を継続することを目指すことも設定できるものとなっています。 活動指標の内容が、施策の方向性を測ることに適さなくなったなど判断される場合は、変更を検討することも可能です。
9	【施策の方向性(6)】 小・中学校教材整備事業にて、図書を購入している実績の記載があるが、どのように選定しているのか。	各学校で、児童生徒へのアンケート、図書ボランティア、教職員の意見を踏まえて、司書教諭を中心に選定しています。

施策１－４ 地域に根差した生涯にわたる学びを進め郷土の歴史文化を大切にする		
No.	意見	
1	【施策の方向性（１）】 市民大学・高齢者大学などの年間を通しての事業だけではなく、その入り口として、公開市民講座のような単発の講演会などが定期的にあると良いと思う。	
No.	質問	回答
2	【K P I】 「生涯学習関連の講座・教室の参加者数」について、目標値と実績値が乖離している理由は何か。	平成３０年度の実績（15,208人）をもとに目標設定していますが、コロナ禍の影響により講座・教室への参加者数が減少しており、一定の落ち着きが見えた現在においても、完全に戻りきっていない状況です。 コロナ禍以前の水準以上に参加者が増えるよう、講座内容の充実や実施方法等について検討を進めてまいります。
3	【施策の方向性（１）】 図書館管理運営事業の令和５年度の実績において、利用満足度が47.7%とあるが、やや低い数値とを感じる。どのような不満点があったのか。 それに対しての改善はなされてきているのか。 学校と連携した図書館利用券の発行とは、どのようなものか。 それによって、児童の利用率は向上しているか。	レファレンスにおける利用満足度47.7%については、レファレンスを利用したことがない者49.3%を含めた数値であり、レファレンスを実際に利用したことのある者の利用満足度は94.2%となっています。なお、図書館の総合的な利用満足度は88.0%です。 レファレンスサービスがどういったものか「よくわからない」といった点が不満につながっていると考えられるため、レファレンスサービスの認知度を広めるとともにスタッフの接遇スキルを向上するなかで利用しやすい雰囲気づくりを行い、改善に努めています。 学校と連携した図書館利用券の発行とは、児童に学校を経由し必要書類を提出してもらい、図書館利用券とパスワードを交付するものです。利用券発行を行った直後に電子図書館の利用が特に増加しており、令和５年度は電子図書貸出件数が17,188件（前年比＋6,384件）、電子図書閲覧件数が40,396件（前年比＋17,457件）と増加していることから、朝読書等での学校の読書活動において児童・生徒の利用率が向上していると認識しています。
4	【施策の方向性（１）】 生涯学習推進事業について、生涯学習人材リストの登録者が、久喜市のSTEAM教育に加わるなどの実績や構想はあるか。	生涯学習人材バンクの登録者や指導者が、STEAM教育に参画するなどの実績は現時点ではありませんが、指導課の要請に応じて登録者や指導者を紹介するなどの連携について、検討を進めてまいります。
5	【施策の方向性（２）】 文化振興事業の決算額はどのように算出されているか。出展者からの出展料との差分ということか。	文化振興事業に関する総支出額を指しています。

基本目標２　いつまでも健やかに生き生きと幸せに暮らせるまちをつくる

施策２－１　市民の健康を守り充実した地域医療体制を推進する		
No.	意見	
1	【施策の方向性（１）】 市民が予防接種を受けやすい体制を整えていただきたい。	
2	【施策の方向性（２）】 地域医療について、マイナンバーカードを活用した医療ネットワークについて周知いただきたい。	
3	【施策の方向性（３）】 特定健診の受診者で、結果の数値に課題がある方に対して、診療や検査の実施を薦める取組みを更に推進いただきたい。	
4	【施策の方向性（３）】 人間ドック事業について、広報活動にさらに注力し、健康増進と予防対策の推進に努められたい。	
No.	質問	回答
5	【施策の方向性（１）】 ２－１の活動指標「健康づくり・食育に関する催し参加者数」とは、同施策２－１の施策の方向性(1)取組み①～⑤の各事業の催しの参加者数の合計値と同一か。相違するのであれば何の催しの参加者数合計か。	活動指標「健康づくり・食育に関する催し参加者数」については、同施策２－１の施策の方向性(1)取組み③、④に、健康・栄養相談やこころの健康講座等の参加者数を加えた人数です。
6	【施策の方向性（２）】 成人健康診査事業について、予算の方向性を縮小しつつ、効果的で効率よく周知する方法とは、具体的にどのような見直しを図るのか。	本事業においては、対象者全員に個別通知していますが、令和７年度からは、社会保険を適用し就労先などで検診を受診されると考えられる方を除き、市の検診を受診する可能性の高い国民健康保険の被保険者のほか、これまでに受診歴のある方などに通知対象を絞ることで、効果的で効率のよい周知方法への見直しを図るものです。
7	【施策の方向性（２）】 成人健康診査事業について、退職した方が地域の健診を利用することが想定されますが、予算の方向性の「縮小」は現実的なのか。	令和７年度からは、通知対象を市の検診を受診する可能性の高い方に絞るなど、周知方法の見直し（上記６参照）を図ることで、総事業費が令和６年度と比較して減少することから、予算の方向性を縮小としていますが、退職者をはじめ、より多くの方に受診していただけるよう、今後も受診者に制限を設けることなく実施するものです。

施策２－２　スポーツを通じて健康で幸せに暮らせる環境をつくる		
No.	意見	
1	【２－２全体】 各スポーツ団体への助成金の使用用途に広告費を含むなど、広報活動への工夫が求められる。また、家族でできるスポーツの推進などにも注力されたい。	
2	【施策の方向性（２）】 地域住民の交流の場であり、コミュニティの醸成に寄与できたとする市民体育祭を廃止としており、また、令和６年度はまだ開催が終了していない地区があるにも関わらず、効果が上がっていないと結論づけ、廃止とするには早計だと思われる。各地区の市民体育祭には、事前の会議や相当な準備作業が必要だが、運営方法や競技内容などを精査し、地域に根差した事業を展開していくべきだと思われる。	
No.	質問	回答
3	【施策の方向性（１）】 ※施策１－３に関連した内容の質問 学校施設は教育、コミュニティ、スポーツなどの多面的な活動インフラになっていると思われる。このような多面的な学校施設の活用に対する統合的な計画あるいは方針はあるか。	学校教育法や社会教育法において、学校教育に支障がない範囲で、学校の施設を、社会教育活動や市民のスポーツ活動等に供することができるものとされており、市では、体育館やグラウンドの体育施設の学校開放を行っています。 学校施設は学校教育に関する使用が主ですので、学校教育以外の学校施設活用に対する計画や方針は定めていませんが、市では、久喜市教育基本振興計画を定めており、放課後子ども教室やくき本樹塾といった、学校と保護者、地域が一体となった取組みを行っています。
4	【施策の方向性（２）】 スポーツ・レクリエーション団体補助事業の採択基準はなにか。	第２次久喜市総合振興計画では、市民がスポーツを通じて健康で幸せに暮らせる環境をつくるため、市民ニーズに合わせたスポーツ活動の充実を図ることとしており、その実現に向けて、スポーツ・レクリエーション団体等に補助金を交付し、団体等の支援・育成に努めています。 補助金の交付団体等については、各交付要綱において、スポーツ・レクリエーション活動の振興、及びスポーツを通じた青少年の健全育成を図るために活動する市内団体を統括する団体等としています。

施策２－３ 地域みんなで支え合い社会保障制度で暮らしを支える		
No.	意見	
1	【２－３全体】 社会保障制度が多数の法律にまたがっていて複雑であるため、支援を必要としている人が本来利用できる制度が利用できず、困窮につながるケースがあると思われる。 困窮者救済のため、制度全般の積極的な周知を目標に組み込み、積極的に取り組んでいただきたい。	
2	【施策の方向性（１）】 民生委員の人手不足や、業務負担の大きさといった課題を踏まえ、地域福祉体制の維持に努められたい。	
3	【施策の方向性（１）】 年金受給資格を持つ年金未受給者について、被保護者に対する支援だけでなく、生活保護申請時にも案内いただきたい。	
4	【施策の方向性（２）】 生活の困窮している要保護者に対して、公的扶助の支給や、年金を適切に受給できるよう支援することで、経済的に自立する世帯数が増加するよう努められたい。	
5	【施策の方向性（３）】 年金事務所と連携して、年代別、職業別、退職後等人生の段階別に年金の知識の情報提供に努められたい。	
No.	質問	回答
6	【施策の方向性（１）】 地域福祉やコミュニティを支えるボランティア人材の確保の現状を伺いたい。	令和５年度末（令和６年３月３１日）現在で、久喜市社会福祉協議会に個人ボランティアとして登録している人数は１７１人、ボランティア登録団体数は７３団体です。
7	【施策の方向性（２）】 生活困窮の子供に対する学習支援事業について、「学習教室」は、どこで、どのような形で開催しているのか。	「学習教室」は、彩の国子ども・若者支援ネットワークへ事業を委託し、毎週土曜日は、中央コミュニティセンターにおいて、また、第２・第４水曜日は、みんなのいえ（鷲宮地区内の民間施設）において、共に２時間程度（１８時～２０時）開催しています。学習支援員等により、学習支援や生活支援等を行っています。
8	【施策の方向性（２）】 生活困窮の子供に対する学習支援事業について、この学習支援の潜在需要は大きいと考える。 今後、成果を拡大するための施策があれば示されたい。	生活保護者世帯については、年度当初に担当ケースワーカーが対象となる中・高生がいる世帯へ学習教室への参加を周知しています。 また、生活困窮者世帯については、児童福祉に関わる関係機関の窓口等にチラシを配布し、対象となる世帯への学習教室の紹介を依頼しています。 今後、対象者の拡大を図るため、就学援助の対象者や児童扶養手当受給者に対して周知を行えるよう、児童福祉部門と調整を図ってまいります。

施策２－４ 子どもがのびのびと育つ安心の子育て環境をつくる		
No.	意見	
1	【施策の方向性（２）】 保育所等待機児童数が引き続き０となるよう、地域全体で子育てを支援する環境づくりに取り組まれたい。	
2	【施策の方向性（２）】 保育士の人員確保のため、継続的な手当での支給など、待遇面の改善が求められる。	
3	【施策の方向性（２）】 保育所等への補助金交付等の財政的支援を継続し、こどもを安心して育てることのできる環境づくりを図られたい。	
No.	質問	回答
	なし	

施策２－５ シニアが元気に生き生きと輝ける社会をつくる		
No.	意見	
	なし	
No.	質問	回答
1	【施策の方向性（３）】 シルバー人材センターの求人職種と求職者のニーズはマッチしているのか。	シルバー人材センターに確認したところ、入会時に会員から希望する業務を伺って仕事のマッチングに努めているものの、近年、管理業務を希望する会員が増えている一方で、除草等の作業依頼が増えていることから、需要と供給の関係でマッチングに時間を要することもあるとのことです。

施策２－６ 障がいのある人が安心して暮らせる社会をつくる		
No.	意見	
1	【２－６全体】 発達障がい児やその家族を支援するために、直接的な支援事業のほかに、周囲の理解を促進するための事業も推進していただきたい。	
No.	質問	回答
2	【ＫＰＩ】 「保育所等巡回支援事業の事業満足度」の算定方法はどのようなものか。	保育所等巡回支援事業の実施後アンケートによる肯定的な意見の回答の割合です。 分母はアンケートの回答数、分子は肯定的意見の数です。 ※保育所等の保育施設からの要望に応じて、年２回まで、作業療法士などを派遣し、保育所の保育士等の相談に対して支援を行います。 ・令和５年度は１９園を回り、１０５人支援しました。
3	【施策の方向性（１）】 地域活動支援センターにおいて、障がい者の創作的活動が収益化されている取組みはあるか。事例を伺いたい。	地域活動支援センターにおいては、創作的活動が収益化されている事例はございません。地域活動支援センターⅢ型の一部においては、企業から内職を受諾し、工賃を得ている事例はございます。

基本目標３ いつまでも安全・安心な暮らしの環境が整っているまちをつくる

施策３－１ 災害への備えと対応を強化し安心して暮らせる環境をつくる		
No.	意見	
1	【３－１全体】 河川氾濫につながるような大雨が発生した場合、防災行政無線のアナウンスが聞こえにくくなる場所が拡大するため、非常時の防災行政無線の音量調整や、市民への防災アプリの周知に注力されたい。	
2	【３－１全体】 台風や豪雨などへの対応の重要性が高まっていることから、市全域での治水・内水氾濫対策の対策や緊急時の対応について、市民への周知に努めていただきたい。	
No.	質問	回答
3	【施策の方向性（１）】 消防団活動事業について、消防団への入団要件はどのようなものがあるか。消防団員を増やすための具体的な施策はあるのか。	久喜市消防団の入団要件は、久喜市内に在住、在勤、在学している１８歳以上の心身ともに健康な方です。 消防団員を増やす取組みとして、アリオ鷲宮を会場として実施される救急フェスタをはじめ、市内で実施されるイベントでの広報活動や広報くき、久喜市ＨＰ、各種ＳＮＳでの広報を実施しています。
4	【施策の方向性（１）】 自主防災組織育成事業について、大規模な開発が進むエリアの新住民に対し、自主防災組織への参加や、新しい組織化に向けた取組みはなされているか。	自主防災組織は、単独もしくは複数の行政区等にて設立していただいております。自主防災組織が未設立の地域で今後、設立を考えている場合は、窓口での相談を受けています。また、地域住民が自主防災組織の設立について説明を求める場合は、集会所等に出向き、説明を行っています。 既に設立済の地域での新住民の参加については、それぞれの自主防災組織の活動等にご参加いただくことになります。 新しい組織化に向けた取組みとして、自主防災組織の標準的な規約等のサンプルやマニュアルを作成しております。

施策３－２ 地域の防犯体制を充実し安心して暮らせるまちを目指す		
No.	意見	
1	【３－２全体】 特殊詐欺や、家屋の修繕、不用品の買取などの業者を装った不審者が増えている現状、住民一人ひとりの防犯意識の向上と、不審者を寄せ付けないような地域コミュニティづくりを推進していただきたい。	
2	【施策の方向性（１）】 警察等の関係機関と連携のもと、防犯カメラ等の整備の促進を推進されたい。	
No.	質問	回答
3	【ＫＰＩ】 「人口千人当たりの刑法犯認知件数」の目標値を０にしない理由はなにか。	刑法犯認知件数とは、警察等の司法警察職員が刑法犯を把握した件数です。 数字が少ないことが望ましい指標ですが、認知件数０件となると、犯罪の件数が少ないか、警察が犯罪を全く把握していないことになるため、実績値を基に目標値を設定しました。 具体的な減少値を見込めないため、令和３年度実績値（５．４件）と同様の認知件数としました。
4	【施策の方向性（１）】 特殊詐欺、闇バイト強盗団への防犯対策はとられているか。	特殊詐欺については、防災行政無線やメール配信などにより防犯情報を発信するなどの啓発活動を行っています。 強盗などへの防犯についても、警察と協力しながら、市民への啓発活動を行っています。

施策３－３　いつまでも安全・安心な暮らしの環境が整っているまちをつくる		
No.	意見	
	なし	
No.	質問	回答
1	【K P I】 「交通事故死者数」の目標値を０にしない理由はなにか。	第１１次埼玉県交通安全計画及び第１１次久喜市交通安全計画では、ＳＤＧｓの理念に基づき、将来的に交通事故死者数「ゼロ」を目指していることから、令和８年度以降の目標値を０とし、段階的に目標値を設けたものです。
2	【施策の方向性（１）】 自転車によるこどもの加害事故が増加している。 学校での指導や共済加入促進はゼロ予算事業の対応範囲に入るか。	本事業では、市町村交通災害共済を取り扱っているが、交通事故被害者を対象とする共済保険であるため、こどもによる加害事故は対象ではありません。 別途、交通安全対策事業において、埼玉県の条例で自転車保険への加入が義務付けられていることなどを周知しています。 また、学校においては、県警察や交通指導員と協力して、小学校で自転車安全教室を開催したり、中学校で自転車等の交通安全に関する指導を実施したりするなど、別の事業において、児童生徒の交通安全に関する取組みを行っています。
3	【施策の方向性（２）】 道路照明灯の不具合の要因は何か。	道路照明灯の不具合の要因としては、主に、自動点滅器（センサー）の寿命によるものです。 点滅器の寿命は１０年前後とされていますが、令和元年度のＬＥＤ化事業の際には交換していなかったため、点滅器の交換が最も多いところです。

基本目標 4 豊かな自然と調和し便利で快適な住み心地よいまちをつくる

施策 4－1 良好な景観を守り質の高い都市機能・住環境を整備する		
No.	意見	
1	【4－1 全体】 街路樹の管理が行き届かず、通行に支障をきたし、危険な箇所が多数見受けられる。良好な景観、良好な住環境を保つために、適正な管理に努められたい。	
No.	質問	回答
2	【施策の主要課題・今後の施策の方向性】 美しい都市景観を創造するために、土地を保有する企業や地権者と協力した取組みの事例はあるか。	南栗橋 8 丁目及びその周辺地区においては、「BRIDGE LIFE Platform 構想」に基づき、土地所有者である東武鉄道株式会社やトヨタホーム株式会社などと連携しながら、美しい景観を有する街並みの形成を図っています。

施策 4－2 安全で快適な道路の整備と公共交通の利便性を高める		
No.	意見	
1	【施策の方向性（3）】 市内のどの地域からでも、高齢者が自力で基幹病院に行けるよう、地域交通の改善を推進されたい。	
2	【施策の方向性（3）】 超高齢社会が進む中、自動車免許返納等により交通弱者が増加することが予想される。より利便性の高い市内公共交通の構築を推進していただきたい。	
No.	質問	回答
3	【施策の方向性（1）】 久喜駅東側のスマートインターチェンジの整備について、現在の進捗状況はどれほどのものなのか。完成予定にめどは立っているのか。	これまで、国の「スマートインターチェンジ整備事業制度実施要綱」による事業化の採択を目指して、国やネクスコなどと協議を重ね、必要な検討業務を実施してきました。しかし、国からは、総事業費が 40 億円を超える場合には、国の事業化の採択に至らないとの見解が示された一方で、別の手法である「地域活性化インターチェンジ事業制度実施要綱」による整備であれば、インターチェンジ設置の可能性があることが示されています。 本市では、圏央道に新たなインターチェンジの設置が必要であると考えていることから、今後は「地域活性化インターチェンジ制度実施要綱」による整備を基本としながら、これまでと同様にスマートインターチェンジでの整備も視野に入れ、引き続き、検討していきます。 今後につきましては、令和 6 年 3 月に久喜市、幸手市、宮代町、杉戸町の 2 市 2 町で設立した「（仮称）久喜東インターチェンジ設置促進連絡協議会」を中心に、国やネクスコへの要望活動を実施していく予定で、国による事業化の採択や完成の時期につきましては、未定となっています。
4	【施策の方向性（3）】 鉄道輸送力増強促進事業について、各同盟会・協議会等の団体の概要はどのようなものなのか。 また、各要望活動の進捗状況はどれほどのものなのか。	鉄道利便性向上のため、路線の関連自治体と協力して、国や県、鉄道事業者に対し、要望・陳情活動を行っています。 【各団体概要】 ・東北新幹線久喜駅設置促進期成同盟会…毎年 J R 東日本及び埼玉県に対し、東北新幹線の久喜駅への併設の早期実現を求めます。 ・J R 宇都宮線整備促進連絡協議会…毎年 J R 東日本に対し、列車の増発や駅施設の整備充実等を求めます。 ・東武伊勢崎線輸送力増強推進協議会…毎年東武鉄道株式会社に対し、列車の増発や駅施設の整備充実等を求めます。 ・地下鉄 7 号線建設誘致期成同盟会…毎年国や埼玉県などの関係機関に対し、地下鉄 7 号線沿線地域の調和のある開発の促進を求めます。 【進捗状況】 ・東北新幹線久喜駅設置促進期成同盟会…令和 6 年 10 月 25 日に J R 東日本と県に陳情を行いました。 ・J R 宇都宮線整備促進連絡協議会…令和 6 年度中に J R 東日本に対し陳情予定です。 ・東武伊勢崎線輸送力増強推進協議会…令和 6 年 10 月 16 日に東武鉄道株式会社に陳情を行いました。 ・地下鉄 7 号線建設誘致期成同盟会…令和 6 年 11 月 12 日に県に陳情予定です。国に対しては、令和 6 年度中に陳情予定です。

施策４－３ 憩いとやすらぎの空間を充実する		
No.	意見	
	なし	
No.	質問	回答
	なし	

施策４－４ 安全・安心な水道水の供給と衛生的な生活環境をつくる		
No.	意見	
1	【施策の方向性（１）】 予算計画との関連を十分検討のうえ、老朽化した配水管の更新について、優先順位、効率を踏まえ、計画的な実施を検討されたい。	
2	【施策の方向性（２）】 下水道整備を推進し、衛生的な環境整備を進めていただきたい。	
No.	質問	回答
3	【K P I】 「水道管の耐震化率」の算出方法はどのようなものか。	水道管のうち耐震性のある管路の割合のことです。 分母は水道管総延長、分子は耐震管総延長になります。
4	【施策の主要課題・今後の施策の方向性】 課題及び今後の方向性に「合併処理浄化槽への転換において、対象者へ補助金を交付することにより転換促進を図ります」とあるが、具体的にはどのような制度か。	生活排水による河川等の水質汚濁を防止するため、補助対象地域内の既存住宅で単独処理浄化槽または、汲み取り便槽から合併処理浄化槽へ転換する方へ、その工事費について補助金を交付しています。 補助金については、「久喜市浄化槽設置整備事業補助金交付要綱」により、浄化槽の人槽毎に限度額を設けており、国及び県の補助金を受けて対象者に交付しています。
5	【施策の方向性（２）】 活動指標「新たな下水道管の布設延長」のR 5年度の実績値が、目標値を大幅に下回っている理由はなにか。	当初3.5kmの布設延長を見込んでいましたが、国費（社会資本整備総合交付金）が要求額より少なく、約2.7kmの布設延長に見直しました。 また、そのうち約1.4km分の布設工事が令和６年度に繰越しとなったため布設延長が下回ったものです。